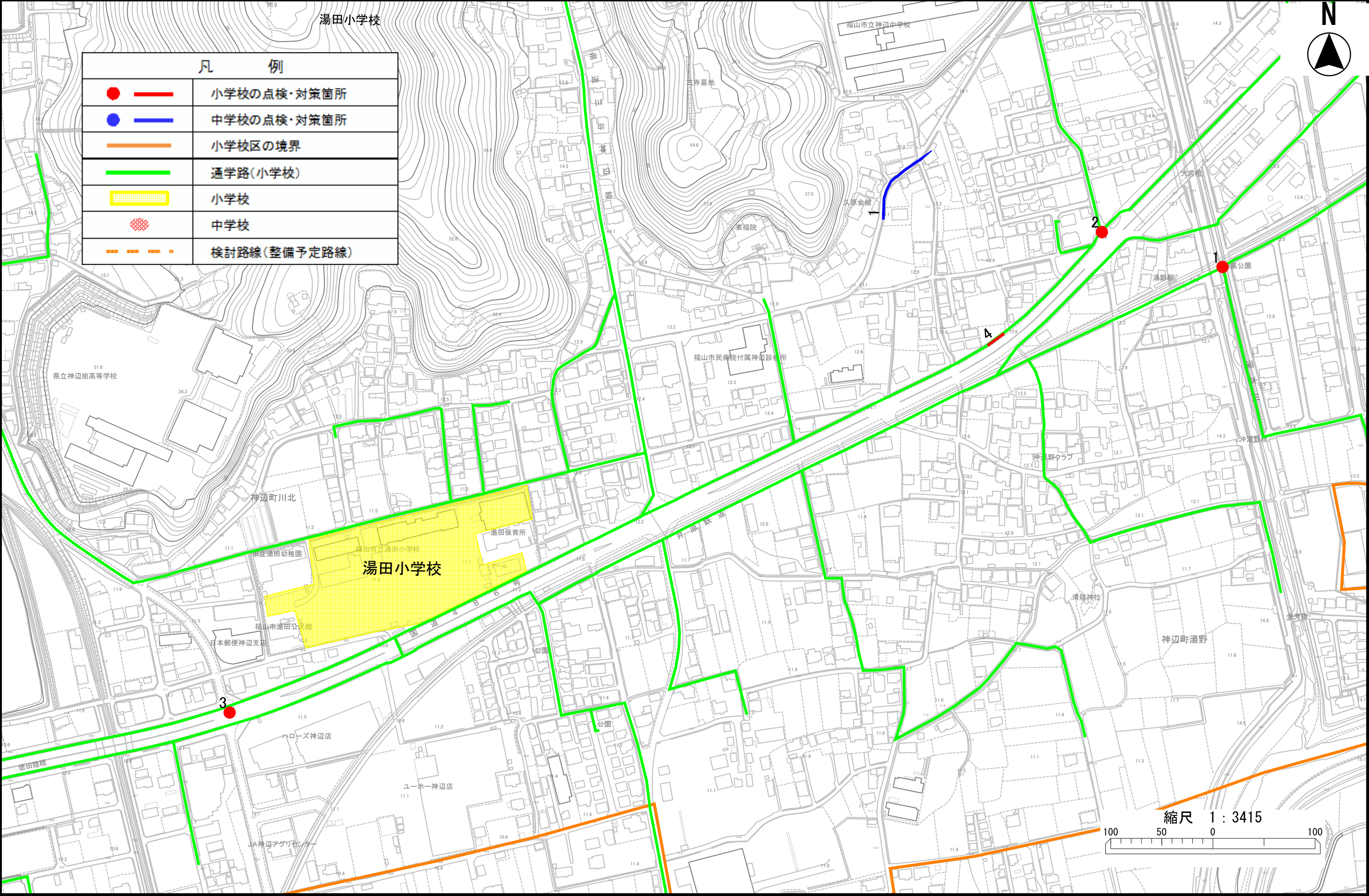


湯田小学校



学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
湯田	1	2024	通学路途中に旧井原線の鉄橋跡がありガードレールが切れているため、下校時に侵入する児童がおり危険である。	【市】 注意喚起看板の設置 柵と柵を繋ぐチェーンの設置	未対応	
湯田	2	2024	歩行者用の信号機がなく、車両の信号機で判断しながら横断しているが、児童が横断するまで車が通行できず神辺中学校方面への渋滞が著しい。足早に通らなければならない急ぐ車がスピードを上げていることもあり危険である。	【警察】対応完了 信号機設置について県警本部へ要望 【学校・地域】 見守りボランティアの対応	一部対応完了	
湯田	3	2022	国道486号線で交通量が多く、交通事故多発の場所である。 2022年5月に、立て続けに2件事故（死亡事故を含む）が発生している。 交差点北西と南西は、陸橋の柵で児童（特に低学年）が見えにくい。 ポールや通学路であることを明示する看板等の設置を希望する。	【県】 ラバーポール設置・復旧 路面等舗装補修 標識設置	対応中	2022年度(令和4年度)からの継続[点検箇所番号1] 【県】 交差点改良に向けて協議中
湯田	4	2018	歩道の横に低い畑があり、児童が自転車を避けようとして落下したことがある。	【県】 転落防止柵の設置	対応中	2018年度(平成30年度)からの継続[2022点検箇所番号12] 用地幅及び水路構造の制約上、転落防止柵を設置するには歩道幅員を狭めることとなる。→要確認→地元が合意するなら設置は可能→地元確認中